

# 事務局

専務理事 大嶋 朋裕  
事務局長 前田 健吾  
副事務局長 名村 孝史

## 《基本方針》

これまで数多くの英知ある諸先輩方の功績から、昨年50周年の記念式典を開催するまでに至った我々MAK・JCはこの歩みを止めることなく継続していくことが重要です。本年も事務局はLOMを取り巻く環境をしっかりと見定め、メンバー一人ひとりがその歩みを継承しながらも時代に即した活動を行えるよう率先してサポートしていく必要があります。

まずは、設営に万全を期し、議事録の作成や適切な財務管理、各種活動を支える財務基盤の構築に努めることで、各種事業の下支えを行います。そして、各委員会の課題解決や、会員拡大の下支えを行うために、昨今の社会情勢を加味し、WEBを利用したハイブリット開催などへの知識を深め、メンバー全員が無理なく課題に取り組める環境作りを行います。さらに、資質向上の為の良質なコミュニケーションの場を確立するために、現役・シニアクラブ合同新年会や近隣LOMとの合同例会の開催を行い、シニアや各LOMとの団結力の強化を図ります。また、MAK・JCを応援して頂くため、市民や他団体との交流だけでなく、個人や家族といった小さなコミュニティにも目を向け、SNS等広報活動を行うことで、地域そして家族との信頼関係構築の役割を担います。

本年、事務局は理事長の掲げる「新・真・信・進・心」の5つの“シン”の基、運営方針を遵守し、日本JCを始めとする出向者支援の体制を整え、メンバー一丸となって55周年に向けたアクションプラン実現に邁進できるよう尽力します。

## 《運営方針》

1. 総会・理事会・例会の設営を行います。
2. 理事会・総会の議事録を作成します。
3. 公益会計基準に則った適正な財務管理を行います。
4. MAK・JCの本年度の運営方針や活動を発信するため新年会を開催します。
5. HP及びSNSを活用した広報活動を行います。

## 《事業計画》

1. 現役・シニアクラブ合同新年会の開催(1月事業)
2. 加賀・小松JC合同例会(4月度例会)

## 《事業予算》

1. 現役・シニアクラブ合同新年会の開催	5,000円
2. 加賀・小松JC合同例会	5,000円
合計	10,000円